

2016年3月期 決算補足資料

目次

	頁
1. 連結業績サマリー	1～2
2. セグメント別損益状況	3
3. 会社別損益状況	4～6
4. 事業データ	7～9

本資料に含まれる予想数値は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいて算定されています。また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いて算定したものです。将来の予測に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値は、本資料に含まれる予想数値と異なる可能性があります。

1. 連結業績サマリー (NTT連結業績、EBITDA及びEBITDAマージン、有利子負債)

(単位：億円)

	A 2015年3月期 通期実績	B 2016年3月期 通期実績	C 2017年3月期 通期予想	
			対前年増減	対前年増減
			B-A	C-B
NTT連結 (米国基準)				
営業収益	110,953	115,410	4,457	114,500 ▲ 910
固定音声関連収入	14,414	13,300	▲ 1,114	-
移動音声関連収入	8,721	8,378	▲ 342	-
IP系・パケット通信収入	36,722	37,578	857	-
通信端末機器販売収入	9,970	9,530	▲ 440	-
システムインテグレーション収入	26,918	30,635	3,717	-
その他の営業収入	14,210	15,988	1,779	-
営業費用	100,108	101,928	1,821	100,200 ▲ 1,728
サービス原価	24,349	24,581	232	-
通信端末機器原価	9,489	9,705	216	-
システムインテグレーション原価	19,003	21,975	2,972	-
減価償却費	18,280	17,663	▲ 617	-
減損損失	387	198	▲ 189	-
販売費及び一般管理費	28,565	27,678	▲ 887	-
営業権及びその他の無形資産の一時償却	35	129	94	-
営業利益	10,846	13,481	2,636	14,300 819
税引前当期純利益	10,666	13,293	2,626	14,100 807
当社に帰属する当期純利益	5,181	7,377	2,197	7,500 123
(参考) 「サービス原価」、「通信端末機器原価」、「システムインテグレーション原価」と「販売費及び一般管理費」に係る費目別内訳				
人件費	22,802	22,997	195	-
経費	54,516	56,759	2,243	-
固定資産除却費	1,825	1,917	92	-
その他営業費用	2,262	2,266	4	-
合計	81,406	83,938	2,533	-

EBITDA及びEBITDAマージン (連結)

EBITDA [a+b]	30,173	32,219	2,047	30,680 ▲ 1,539
a 営業利益	10,846	13,481	2,636	14,300 819
b 減価償却費及び固定資産除却損	19,327	18,738	▲ 589	16,380 ▲ 2,358
EBITDAマージン [(c÷d)×100]	27.2%	27.9%	0.7ポイント	26.8% ▲1.1ポイント
c EBITDA [a+b]	30,173	32,219	2,047	30,680 ▲ 1,539
d 営業収益	110,953	115,410	4,457	114,500 ▲ 910

有利子負債 (連結)

	2015年3月期 期末実績	2016年3月期 期末実績	2017年3月期 期末予想
有利子負債額	44,067	41,633	43,000

1. 連結業績サマリー（設備投資）

設備投資（連結）

（単位：億円）

	A 2015年3月期 通期実績	B 2016年3月期 通期実績		C 2017年3月期 通期予想	
		対前年増減		対前年増減	
		B-A		C-B	
設備投資額 ^(注1) ^(注2)	18,175	16,872	▲ 1,303	17,200	328
地域通信事業セグメント	6,662	6,221	▲ 440	5,890	▲ 331
長距離・国際通信事業セグメント	1,981	2,276	295	2,390	114
移動通信事業セグメント	6,618	5,952	▲ 665	5,850	▲ 102
データ通信事業セグメント	1,409	1,340	▲ 69	1,500	160
その他の事業セグメント	1,506	1,083	▲ 423	1,570	487

（参考）会社別設備投資額

NTT持株	170	187	16	180	▲ 7
研究施設	144	165	20	140	▲ 25
共通施設等	25	21	▲ 4	40	19
NTT東日本 ^(注3)	3,121	2,940	▲ 181	2,700	▲ 240
サービスの拡充・改善	2,893	2,610	▲ 283	2,510	▲ 100
音声伝送	1,504	1,476	▲ 27	1,390	▲ 86
データ伝送	277	221	▲ 56	180	▲ 41
専用	1,111	911	▲ 199	930	19
電報	0	0	0	10	10
研究施設	17	25	7	20	▲ 5
共通施設等	209	303	94	170	▲ 133
NTT西日本 ^(注3)	3,145	2,894	▲ 251	2,750	▲ 144
サービスの拡充・改善	2,980	2,722	▲ 257	2,590	▲ 132
音声伝送	1,526	1,543	16	1,500	▲ 43
データ伝送	176	215	39	280	65
専用	1,276	962	▲ 313	800	▲ 162
電報	0	0	0	10	10
研究施設	18	19	0	20	1
共通施設等	146	152	5	140	▲ 12
NTTコミュニケーションズ	1,214	1,308	94	1,290	▲ 18
クラウド基盤	331	342	11	330	▲ 12
データネットワーク	190	168	▲ 22	223	55
ボイスコミュニケーション	100	110	10	117	7
アプリケーション&コンテンツ	42	19	▲ 22	21	2
ソリューション	68	91	23	79	▲ 12
基盤・共通設備等	480	574	94	517	▲ 57
NTTドコモ（連結）	6,618	5,952	▲ 665	5,850	▲ 102
NTTデータ（連結）	1,409	1,340	▲ 68	1,500	159

（参考）アクセス網光化投資

NTT東日本 <small>（参考）光カバー率^(注4)</small>	1,090 95%	900 95%	▲ 190	約 900 95%	0
NTT西日本 <small>（参考）光カバー率^(注4)</small>	1,150 93%	870 93%	▲ 280	約 750 93%	▲ 120

（注1） 連結設備投資額から不動産及び太陽光発電事業関連の投資額を除いた投資額は2015年3月期通期実績が17,029億円、2016年3月期通期実績が16,052億円、2017年3月期通期予想が16,100億円であります。

（注2） 国内ネットワーク事業の投資額は2015年3月期通期実績が13,980億円、2016年3月期通期実績が13,023億円、2017年3月期通期予想が12,530億円であります。

（注3） NTT東日本及びNTT西日本の設備投資額には、アクセス網光化投資を含んでおります。

（注4） NTT東日本及びNTT西日本の光カバー率は、すべての配線点（き線点）のうち、光化されている割合を示しております。

2. セグメント別損益状況

(単位：億円)

	A 2015年3月期 通期実績	B 2016年3月期 通期実績		C 2017年3月期 通期予想	
		対前年増減		対前年増減	
		B-A		C-B	
セグメント別損益状況 (注)					
地域通信事業セグメント					
営業収益	35,055	34,079	▲ 977	32,700	▲ 1,379
営業費用	33,367	31,429	▲ 1,938	29,800	▲ 1,629
営業利益	1,689	2,650	961	2,900	250
長距離・国際通信事業セグメント					
営業収益	19,986	22,509	2,523	22,200	▲ 309
営業費用	18,851	21,542	2,692	21,100	▲ 442
営業利益	1,136	967	▲ 169	1,100	133
移動通信事業セグメント					
営業収益	43,834	45,271	1,437	46,200	929
営業費用	37,476	37,388	▲ 89	37,150	▲ 238
営業利益	6,358	7,884	1,526	9,050	1,166
データ通信事業セグメント					
営業収益	15,110	16,168	1,058	16,300	132
営業費用	14,247	15,041	794	15,100	59
営業利益	864	1,127	264	1,200	73
その他の事業セグメント					
営業収益	12,722	12,945	222	13,200	255
営業費用	12,048	12,204	157	12,550	346
営業利益	675	740	66	650	▲ 90

(注) セグメント間取引を含んでおります。

3. 会社別損益状況 (NTT持株、NTT東日本、NTT西日本)

(単位：億円)

	A 2015年3月期 通期実績	B 2016年3月期 通期実績		C 2017年3月期 通期予想	
		対前年増減		対前年増減	
		B-A		C-B	
NTT持株 (日本基準)					
営業収益	4,118	5,217	1,099	4,730	▲ 487
営業費用	1,378	1,376	▲ 1	1,340	▲ 36
営業利益	2,739	3,840	1,101	3,390	▲ 450
営業外収益	339	300	▲ 39	250	▲ 50
営業外費用	355	326	▲ 29	290	▲ 36
経常利益	2,723	3,814	1,090	3,350	▲ 464
当期純利益	5,565	6,666	1,101	3,360	▲ 3,306
NTT東日本 (日本基準)					
営業収益	17,654	17,223	▲ 431	16,500	▲ 723
音声伝送収入 (IP系除く) (注)	4,685	4,278	▲ 407	3,930	▲ 348
IP系収入	8,444	8,554	109	8,360	▲ 194
専用収入 (IP系除く)	1,119	1,037	▲ 82	970	▲ 67
その他電気通信事業収入	2,000	1,985	▲ 14	3,240	▲ 112
附帯事業営業収益	1,403	1,367	▲ 36		
営業費用	16,555	15,604	▲ 951	14,850	▲ 754
人件費	982	968	▲ 13	950	▲ 18
経費	10,739	9,928	▲ 811	9,710	▲ 218
減価償却費	3,625	3,426	▲ 198	2,950	▲ 476
固定資産除却費	470	547	76	510	▲ 37
租税公課	737	733	▲ 3	730	▲ 3
営業利益	1,098	1,618	519	1,650	31
営業外収益	237	175	▲ 61	50	▲ 125
営業外費用	115	59	▲ 56	50	▲ 9
経常利益	1,220	1,734	513	1,650	▲ 84
当期純利益	695	1,187	492	1,140	▲ 47
NTT西日本 (日本基準)					
営業収益	15,742	15,280	▲ 461	14,770	▲ 510
音声伝送収入 (IP系除く) (注)	4,725	4,286	▲ 439	3,940	▲ 346
IP系収入	6,861	7,027	165	6,950	▲ 77
専用収入 (IP系除く)	1,030	933	▲ 96	840	▲ 93
その他電気通信事業収入	1,535	1,478	▲ 56	3,040	7
附帯事業営業収益	1,588	1,554	▲ 34		
営業費用	15,385	14,539	▲ 845	14,020	▲ 519
人件費	963	900	▲ 62	810	▲ 90
経費	9,992	9,245	▲ 746	9,040	▲ 205
減価償却費	3,276	3,170	▲ 105	2,930	▲ 240
固定資産除却費	486	562	76	570	7
租税公課	667	660	▲ 7	670	9
営業利益	356	740	383	750	9
営業外収益	60	57	▲ 2	60	2
営業外費用	128	127	▲ 1	110	▲ 17
経常利益	288	671	383	700	28
当期純利益	139	724	585	500	▲ 224

(注) 2016年3月期通期実績のNTT東日本及びNTT西日本の音声伝送収入 (IP系除く) には、基本料、通信・通話料、相互接続通話料の収入として、NTT東日本にそれぞれ3,211億円、303億円、511億円、NTT西日本にそれぞれ3,196億円、282億円、558億円が含まれております。

3. 会社別損益状況 (NTTコミュニケーションズ、Dimension Data)

(単位：億円)

	A		B		C	
	2015年3月期 通期実績		2016年3月期 通期実績		2017年3月期 通期予想	
			対前年増減 B-A		対前年増減 C-B	
NTTコミュニケーションズ (日本基準)						
営業収益 ^(注1)	9,099	9,183	83	9,100	▲ 83	
クラウド基盤	649	700	50	880	179	
データネットワーク	3,708	3,698	▲ 9	3,750	51	
ボイスコミュニケーション	2,699	2,603	▲ 95	2,430	▲ 173	
アプリケーション&コンテンツ	384	387	2	380	▲ 7	
ソリューション	1,498	1,623	125	1,510	▲ 113	
その他	159	169	10	150	▲ 19	
営業費用	8,168	8,271	103	8,220	▲ 51	
人件費	787	772	▲ 14	790	17	
経費	4,269	4,171	▲ 98	6,180	▲ 90	
通信設備使用料	1,930	2,099	169			
減価償却費	1,020	1,044	24	1,050	5	
固定資産除却費	45	56	10	80	23	
租税公課	115	127	11	120	▲ 7	
営業利益	931	911	▲ 19	880	▲ 31	
営業外収益	301	271	▲ 30	220	▲ 51	
営業外費用	84	81	▲ 3	80	▲ 1	
経常利益	1,148	1,102	▲ 46	1,020	▲ 82	
当期純利益	772	723	▲ 49	720	▲ 3	
Dimension Data連結 (国際会計基準) ^{(注2)(注3)}						
営業収益	7,344	9,219	1,876	8,900	▲ 319	
営業費用	7,259	9,216	1,957	8,860	▲ 356	
営業利益 ^(注4)	84	3	▲ 81	40	37	
当社に帰属する当期純利益	36	▲ 77	▲ 113	-	-	

(注1) 表示科目における主なサービスとして、クラウド基盤には「データセンターサービス」、「プライベートクラウドサービス(Enterprise Cloud等)」、データネットワークには「クローズドネットワークサービス(Arcstar Universal One等)」、「オープンネットワークサービス(OCN等)」、ボイスコミュニケーションには「電話サービス」、「VoIPサービス(050 plus等)」、アプリケーション&コンテンツには「アプリケーションサービス(メールサービス等)」、ソリューションには「SIサービス」が含まれております。

(注2) Dimension Dataについては、2015年1月1日から12月31日までの期間損益を2016年3月期連結損益に計上しております。2017年3月期通期予想には2016年1月1日から12月31日までの予想を記載しております。

(注3) 2016年3月期通期実績のDimension Dataの損益状況は1US\$=121.10円にて換算しております。

(注4) 2016年3月期通期実績のNTT連結決算におけるDimension Dataの営業利益(米国会計基準)は▲112億円となっております。

3. 会社別損益状況 (NTTドコモ、NTTデータ)

(単位：億円)

	A		B		C	
	2015年3月期 通期実績		2016年3月期 通期実績		2017年3月期 通期予想	
			対前年増減 B-A		対前年増減 C-B	
NTTドコモ連結 (米国基準)						
営業収益	43,834	45,271	1,437	46,200	929	
通信サービス	27,472	28,155	684	29,740	1,585	
モバイル通信サービス収入	27,366	27,676	309	28,440	764	
音声収入	8,838	8,494	▲ 344	8,680	186	
パケット通信収入	18,528	19,182	653	19,760	578	
光通信サービス及び その他の通信サービス収入	105	479	374	1,300	821	
端末機器販売	9,041	8,605	▲ 436	7,450	▲ 1,155	
その他の営業収入 ^(注1)	7,322	8,511	1,189	9,010	499	
営業費用	37,443	37,441	▲ 3	37,100	▲ 341	
人件費	2,865	2,862	▲ 3	2,930	68	
経費	24,181	24,359	178	24,970	611	
減価償却費	6,598	6,259	▲ 339	4,480	▲ 1,779	
減損損失	302	91	▲ 211	-	▲ 91	
固定資産除却費	695	688	▲ 7	810	122	
通信設備使用料	2,403	2,769	366	3,510	741	
租税公課	401	413	12	400	▲ 13	
営業利益	6,391	7,830	1,440	9,100	1,270	
営業外損益	48	▲ 50	▲ 98	40	90	
税引前当期純利益	6,439	7,780	1,341	9,140	1,360	
当社に帰属する当期純利益	4,101	5,484	1,383	6,400	916	
NTTデータ連結 (日本基準)						
売上高 ^(注2)	15,118	16,148	1,030	16,500	351	
公共・社会基盤	4,087	4,208	120	4,260	51	
金融	4,962	5,236	274	5,200	▲ 36	
法人・ソリューション	3,661	3,918	256	4,060	141	
グローバル	4,645	5,196	550	5,490	293	
消去又は全社	▲ 2,238	▲ 2,410	▲ 171	▲ 2,510	▲ 99	
売上原価	11,473	12,167	694	12,360	192	
売上総利益	3,645	3,981	335	4,140	158	
販売費及び一般管理費	2,804	2,972	167	3,090	117	
営業利益	840	1,008	168	1,050	41	
営業外損益	▲ 61	▲ 27	33	▲ 60	▲ 32	
経常利益	779	981	202	990	8	
親会社株主に帰属する当期純利益	321	633	312	580	▲ 53	

(注1) 2015年3月期通期実績より、従来その他の営業収入に含めていた通信サービス収入を光通信サービス及びその他の通信サービス収入に計上しております。

(注2) NTTデータは、2015年7月1日の組織改革に伴い、2016年3月期第2四半期決算よりセグメント情報の開示区分を見直しました。掲載されているセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成した数値となっております。

4. 事業データ（契約数）

契約数

		A	B		C		
		2015年3月期末 実績	2016年3月期末 実績	対前年増減		対前年増減	
				B-A	C-B		
加入電話 ^(注1)	(千加入)	21,286	19,943	▲ 1,343	18,833	▲ 1,110	
NTT東日本	(千加入)	10,492	9,875	▲ 618	9,445	▲ 430	
NTT西日本	(千加入)	10,794	10,068	▲ 726	9,388	▲ 680	
INSネット ^(注2)	(千回線)	3,058	2,776	▲ 282	2,531	▲ 245	
NTT東日本	(千回線)	1,559	1,414	▲ 144	1,294	▲ 120	
NTT西日本	(千回線)	1,499	1,361	▲ 137	1,236	▲ 125	
加入電話+INSネット	(千回線)	24,344	22,718	▲ 1,625	21,363	▲ 1,355	
NTT東日本	(千回線)	12,051	11,289	▲ 762	10,739	▲ 550	
NTT西日本	(千回線)	12,293	11,429	▲ 863	10,624	▲ 805	
公衆電話	(個)	183,655	171,179	▲ 12,476	162,589	▲ 8,590	
NTT東日本	(個)	87,785	78,199	▲ 9,586	71,199	▲ 7,000	
NTT西日本	(個)	95,870	92,980	▲ 2,890	91,390	▲ 1,590	
フレッツ・ISDN	(千回線)	95	85	▲ 10	79	▲ 6	
NTT東日本	(千回線)	42	37	▲ 5	36	▲ 1	
NTT西日本	(千回線)	53	48	▲ 5	43	▲ 5	
フレッツ・ADSL	(千回線)	1,219	1,053	▲ 167	896	▲ 157	
NTT東日本	(千回線)	550	475	▲ 75	415	▲ 60	
NTT西日本	(千回線)	669	577	▲ 92	480	▲ 97	
フレッツ光(コラボ光含む) ^{(注3) (注4) (注5)}	(千回線)	18,716	19,259	543	19,859	600	
NTT東日本	(千回線)	10,403	10,666	264	10,966	300	
NTT西日本	(千回線)	8,313	8,593	280	8,893	300	
(再)コラボ光	(千回線)	270	4,691	4,421	8,241	3,550	
NTT東日本	(千回線)	190	3,077	2,886	5,127	2,050	
NTT西日本	(千回線)	80	1,615	1,534	3,115	1,500	
ひかり電話 ^(注6)	(千チャンネル)	17,108	17,374	267	17,474	100	
NTT東日本	(千チャンネル)	9,032	9,123	91	9,223	100	
NTT西日本	(千チャンネル)	8,076	8,252	176	8,252	-	
一般専用サービス	(千回線)	241	232	▲ 8	224	▲ 8	
NTT東日本	(千回線)	117	113	▲ 4	109	▲ 4	
NTT西日本	(千回線)	124	120	▲ 4	116	▲ 4	
高速デジタル伝送サービス	(千回線)	127	115	▲ 12	99	▲ 16	
NTT東日本	(千回線)	66	59	▲ 7	54	▲ 5	
NTT西日本	(千回線)	62	56	▲ 5	45	▲ 11	
グループ主要ISP ^(注7)	(千契約)	11,586	11,411	▲ 175	10,951	▲ 460	
(再)OCN	(千契約)	8,282	8,046	▲ 236	7,544	▲ 501	
(再)ぷらら	(千契約)	2,960	3,005	45	3,030	25	
ひかりTV	(千契約)	3,014	3,052	38	3,060	8	
フレッツ・テレビ伝送サービス ^(注6)	(千契約)	1,345	1,432	87	1,456	24	
NTT東日本	(千契約)	877	910	33	920	10	
NTT西日本	(千契約)	468	522	54	536	14	
携帯電話 ^(注8)	(千契約)	66,595	70,964	4,368	75,300	4,336	
(再)新料金プラン	(千契約)	17,827	29,704	11,877	-	-	
LTE(Xi)	(千契約)	30,744	38,679	7,934	44,600	5,921	
FOMA ^(注9)	(千契約)	35,851	32,285	▲ 3,566	30,700	▲ 1,585	
spモード	(千契約)	28,160	32,463	4,303	35,100	2,637	
iモード	(千契約)	22,338	18,770	▲ 3,569	16,500	▲ 2,270	

(注1) 加入電話は、一般加入電話とビル電話を合算しております（加入電話・ライトプランを含む）。

(注2) 「INSネット」には、「INSネット64」及び「INSネット1500」が含まれております。「INSネット1500」は、チャンネル数、伝送速度、回線使用料（基本料）いずれについても「INSネット64」の10倍程度であることから、「INSネット1500」の1契約を「INSネット64」の10倍に換算しております（INSネット64・ライトを含む）。

(注3) 「フレッツ光(コラボ光含む)」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ライトプラス」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス（コラボ光）を含めて記載しております。

(注4) 2016年3月期末実績の対前年度末からの増減において、「フレッツ光(コラボ光含む)」の開通数はNTT東日本が1,415千回線、NTT西日本が1,203千回線、合計が2,619千回線、「コラボ光」の開通数（転用除き）はNTT東日本が626千回線、NTT西日本が354千回線、合計が980千回線、転用数はNTT東日本が2,371千回線、NTT西日本が1,230千回線、合計が3,601千回線であります。

(注5) 2017年3月期末予想の対前年度末からの増減において、「フレッツ光(コラボ光含む)」の開通数はNTT東日本が1,450千回線、NTT西日本が1,150千回線、合計が2,600千回線、「コラボ光」の開通数（転用除き）はNTT東日本が900千回線、NTT西日本が650千回線、合計が1,550千回線、転用数はNTT東日本が1,500千回線、NTT西日本が1,000千回線、合計が2,500千回線であります。

(注6) 「ひかり電話」、「フレッツ・テレビ伝送サービス」は、NTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

(注7) 「グループ主要ISP」には、「OCN」、「ぷらら」の他、「WAKWAK」、「InfoSphere」が含まれております。

(注8) 携帯電話（「LTE(Xi)」、「FOMA」を含む）契約数には、通信モジュールサービス契約数を含めて掲載しております。

(注9) 2008年3月3日より、「2 in 1」を利用する際にはその前提として原則「FOMA」契約を締結することが条件となっており、携帯電話（「FOMA」を含む）契約数にはその場合の当該「FOMA」契約も含まれております。

4. 事業データ (ARPU)

1契約者 (利用者) 当たりの月間平均収入 (ARPU)

1契約者 (利用者) 当たりの月間平均収入 (ARPU) は、契約者 (利用者) 1人当たりの平均的な月間営業収益を算出するために使われます。固定通信事業の場合、ARPUは、地域通信事業の営業収益のうち、固定電話 (加入電話及びINSネット) 並びに「フレッツ光」の提供により毎月発生する収入を、当該サービスの稼働契約数で除して計算されます。移動通信事業の場合、ARPUは、移動通信事業の営業収益のうち、携帯電話 (「LTE (Xi)」、携帯電話 (「FOMA」)、及び「ドコモ光」) のサービス提供により発生する通信サービス収入 (一部除く) を、当該サービスの稼働利用者数で除して計算されます。これら数字の計算からは、各月の平均的な利用状況を表さない端末機器販売、契約事務手数料、ユニバーサルサービス料などは除いています。こうして得られたARPUは各月のお客様の平均的な利用状況を把握する上で有用な情報を提供するものであると考えております。なお、ARPUの分子に含まれる収入は米国会計基準による連結決算値を構成する財務数値により算定しております。

(単位: 円)

	四半期				通期		
	2016年 3月期 第1四半期 (4~6月) 実績	2016年 3月期 第2四半期 (7~9月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (10~12月) 実績	2016年 3月期 第4四半期 (1~3月) 実績	2015年 3月期 通期実績	2016年 3月期 通期実績	2017年 3月期 通期予想
NTT東日本 (注1) (注2) (注3) (注4) (注5)							
固定電話総合 ARPU (加入電話+INSネット)	2,660	2,660	2,660	2,630	2,700	2,650	2,600
フレッツ光 ARPU (注6)	5,590	5,550	5,510	5,380	5,490	5,510	5,270
基本利用料 ARPU	3,860	3,850	3,830	3,750	3,730	3,830	3,700
付加サービス ARPU	1,730	1,700	1,680	1,630	1,760	1,680	1,570
NTT西日本 (注1) (注2) (注3) (注4) (注5)							
固定電話総合 ARPU (加入電話+INSネット)	2,620	2,610	2,610	2,590	2,650	2,610	2,570
フレッツ光 ARPU (注6)	5,550	5,490	5,450	5,400	5,680	5,470	5,250
基本利用料 ARPU	3,770	3,730	3,700	3,670	3,880	3,720	3,580
付加サービス ARPU	1,780	1,760	1,750	1,730	1,800	1,750	1,670
NTTドコモ (注7) (注8) (注9)							
総合 ARPU	4,010	4,190	4,230	4,260	4,100	4,170	4,390
音声 ARPU	1,120	1,240	1,240	1,230	1,280	1,210	1,240
データARPU	2,890	2,950	2,990	3,030	2,820	2,960	3,150
パッケージ ARPU	2,870	2,910	2,930	2,940	2,820	2,910	2,980
ドコモ光 ARPU	20	40	60	90	0	50	170

(注1) NTT東日本及びNTT西日本のARPUは、以下の2種類に分けて計算をしております。

- ・ 音声伝送収入 (IP系除く) に含まれる加入電話とINSネットの基本料、通信・通話料、及びIP系収入に含まれる「フレッツADSL」、「フレッツISDN」からの収入に基づいて計算される固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット)。
- ・ IP系収入に含まれる「フレッツ光」、「フレッツ光」のオプションサービスからの収入、「ひかり電話」における基本料・通信料・機器利用料、及び携帯電話営業収益に含まれる「フレッツ光」のオプションサービス収入に基づいて計算されるフレッツ光ARPU。
 - 「フレッツ光」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ライトプラス」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者から卸提供しているサービス (コラボ光) を含めて記載しております。
 - 「フレッツ光」のオプションサービスは、NTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者から卸提供しているサービスを含めて記載しております。

(注2) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) 及びフレッツ光ARPUには相互接続通話料が含まれておりません。

(注3) NTT東日本及びNTT西日本におけるARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2 の合計
- ・ 通期実績=4月~3月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2 の合計
- ・ 通期予想=平均稼働契約数 (前期末契約数+当期末予想契約数) /2 ×12

(注4) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) の算定上の契約数は、固定電話 (加入電話及びINSネット) の契約数であります。

(注5) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) の算定上、INSネット1500の契約数は、チャンネル数、伝送速度、回線使用料 (基本料) いずれについてもINSネット64の10倍程度であることから、INSネット1500の1契約をINSネット64の10倍に換算しております。

(注6) フレッツ光ARPU算定上の契約数は、「フレッツ光」の契約数 (「フレッツ光」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」、「フレッツ 光ライトプラス」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者から卸提供しているサービス (コラボ光) を含む。) であります。

(注7) NTTドコモのARPUの計算式は、以下のとおりであります。

- ・ 総合ARPU: 音声ARPU+パッケージARPU+ドコモ光ARPU
 - 音声ARPU: 音声ARPU関連収入 (基本使用料、通話料) /稼働利用者数
 - パッケージARPU: パッケージARPU関連収入 (月額定額料、通信料) /稼働利用者数
 - ドコモ光ARPU: ドコモ光ARPU関連収入 (基本使用料、通話料) /稼働利用者数

(注8) NTTドコモにおけるARPU算出時の稼働利用者数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働利用者数 (前月末利用者数+当月末利用者数) /2 の合計
- ・ 通期実績/予想=4月~3月までの各月稼働利用者数 (前月末利用者数+当月末利用者数) /2 の合計

(注9) 利用者数は、以下のとおり、契約数を基本としつつ、一定の契約数を除外して算定しています。

- 利用者数 = 契約数
- 通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る契約数
 - Xi契約及びFOMA契約と同一名義のデータプラン契約数

なお、通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る収入は、ARPUの算定上、収入に含まれておりません。

(参考) NTTドコモ 従来のARPU

(単位: 円)

	四半期				通期		
	2016年 3月期 第1四半期 (4~6月) 実績	2016年 3月期 第2四半期 (7~9月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (10~12月) 実績	2016年 3月期 第4四半期 (1~3月) 実績	2015年 3月期 通期実績	2016年 3月期 通期実績	2017年 3月期 通期予想
携帯電話総合 ARPU (注10) (注11) (注12)	4,290	4,450	4,490	4,460	4,370	4,420	-
音声 ARPU	1,020	1,130	1,120	1,100	1,180	1,090	-
パッケージ ARPU	2,610	2,630	2,630	2,620	2,600	2,620	-
スマート ARPU	660	690	740	740	590	710	-

(注10) NTTドコモの従来のARPUの計算式は、以下のとおりであります。

- ・ 携帯電話総合ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) = 音声ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) + パッケージARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) + スマートARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」)
 - 音声ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」サービスによる音声サービスの基本使用料と通話料の収入に基づいており、また、パッケージARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」サービスによるパッケージサービス月額定額料と通信料の収入に基づいており、スマートARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」のその他の営業収入の一部 (コンテンツ関連収入、料金回収代行手数料、端末補償サービス収入、広告収入等) に基づいております。

(注11) 通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続は、NTTドコモの従来のARPUの算定上、収入及び契約数のいずれにも含まれておりません。

(注12) NTTドコモにおける従来のARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2 の合計
- ・ 通期実績=4月~3月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2 の合計

4. 事業データ（従業員数）

従業員数

（単位：人）

	A 2015年3月期末 実績	B 2016年3月期末 実績		C 2017年3月期末 予想			
			対前年増減			対前年増減	
			B-A			C-B	
連結従業員数	241,600	241,450	▲ 150	245,950	4,500		
地域通信事業セグメント	71,200	66,200	▲ 5,000	62,300	▲ 3,900		
長距離・国際通信事業セグメント	42,250	43,750	1,500	47,000	3,250		
移動通信事業セグメント	25,700	26,150	450	27,050	900		
データ通信事業セグメント	76,650	80,550	3,900	84,950	4,400		
その他の事業セグメント	25,800	24,800	▲ 1,000	24,650	▲ 150		
会社別従業員数							
NTT持株	2,850	2,750	▲ 100	2,750	0		
NTT東日本	5,000	4,800	▲ 200	4,700	▲ 100		
NTT西日本	4,650	4,450	▲ 200	4,400	▲ 50		
NTTコミュニケーションズ	6,500	6,450	▲ 50	6,450	0		
NTTドコモ(連結)	25,700	26,150	450	27,050	900		
NTTデータ(連結)	76,650	80,550	3,900	84,950	4,400		